

おあしす



特定医療法人 南山会

親切 安心 信頼

峡西病院・峡西老人保健センター・きづな
・アルプス訪問看護ステーション

2023

2

第37巻2号
(通巻426号)



————— 峡西病院の理念 —————

「その人らしさをともに創造する」

人生の新しい目的や意味を一緒に考え、
より良い人生を伴走していく



法人委員会紹介

治療プログラム委員会

治療プログラム委員会は大きく分けて2つの役割があります。1つ目は心理社会的治療支援プログラム（以下、心社P）の運営です。心社Pは入院している患者さんを対象にしたプログラムです。このプログラムの中で私たちが大切にしていることは「生活や治療上、必要な情報を得ること」、「今困っていることや不安なことを安心して話せること」、「色々な情報を得ることで病気と付き合うヒントや自分を知るきっかけを得ること」、「参加者だけでなく、プログラムを通してスタッフも共に考え、学んでいくこと。」をプログラム参加者に伝えていきます。内容としては統合失調症やうつ病の疾患の話、ストレス対処、リハビリについて、リカバリーについてなどのセッションを行っています。現在は目的別に行っていますが、以前は疾患別に運営していました。疾患別に行うことで、より安心して参加者が意見交換出来たり、周囲

の情報を話すことを大切に行っていました。今年から徐々に病院の理念の変化を取り入れ、より自分らしく生きることについて焦点を当てた内容のプログラムを導入しています。心社Pの導入が始まって、定着し10年以上経過しており、今まで行ってきた中でよかったことを残し、なおかつ今の当院理念にあった内容の提供を続けていきます。

2つ目はピアサポート活動についてです。現在、概ね2ヶ月に1回、ピアサポーターとリモートにてプログラムを行っています。内容としては、入院生活の悩みや地域生活の悩みなどを共有し、付き合い方や向き合い方のヒント見つけられる話を行っています。コロナの前は対面で行っていました、当院の別室からリモートで行っています。今後もしこういった形で地域と繋がる機会を残しながらやっていければと思います。

法人委員会紹介

クリニカルパス委員会

「クリニカルパス」という言葉があまり聞いたことがない方もいるかもしれませんが。日本語では「医療の道筋」と訳せます。例えば、入院してすぐの時期、少し経った時期、退院が近づいた時期、退院したばかりの時期など、各段階で行うべき治療やケアの内容は違います。そこで、治療の一連の流れを段階に分けて、その時に行う医療の内容をまとめた峡西病院の計画表を作っています。それが「クリニカルパス」です。この計画表を使うことで、効率よく適正な医療を提供できるようにしています。計画通り順調に運用するために、峡西病院では定期的に多職種でミーティングを行っています。

医療は変化するのでクリニカルパスも更新が必要です。そこで当委員会ではクリニカルパスの運用状況をみながら改善を図っています。

ここ数年では、患者さんと話し合いながら治療を進められるよう

に「クライアントパス（患者さん用のパス）」を作成したり、入院から退院にかけて途切れない支援が提供できるように「地域移行パス」を作成したりしました。

委員メンバーは、医師、看護師、作業療法士、精神保健福祉士、公認心理師と多職種で、病棟、外来、リハビリテーションセンター、地域連携室など幅広い部署から選ばれています。これからも、多職種がチームになって質の高い医療を提供していけるよう活動していきます。



令和3年度 目標管理発表会



◇殊勲賞◇

峡西老健

植 美穂・堀内 沙織

目標
「チームアプローチにおける
自主訓練の導入」

個人目標

堀内沙織：介護福祉士

「10名以上の利用者様に対し、リハスタッフと連携しながら個別リハビリテーション自主訓練メニューを実践・評価する」

植美穂：理学療法士

「10名以上の利用者様への日常生活動作につながる個別リハビリテーション自主訓練メニューを作成し、現場スタッフと連携しながら実践・評価していく」

理由

介護保険法の改定で老健の役割は「在宅支援」「リハビリテーションの提供」と明示され、通所リハ利用者様の在宅での生活が継続できるように「通所リハ」として何が出来ることはないだろうか、と感じていました。利用者様が通所リハで一日を過ごす中でセラピストが個別リハビリテーションを実施する時間は20〜40分です。直接個別リハビリテーションを実施する時間以外にも自主訓練を積極的に取り入れることで、「通所リハ」としての役割を果たせるのではないかと考えました。

活動内容

まず始めに自主訓練を実施する利用者様の選出を行い、介護福祉士は利用者様のモチベーションが上がるようにカレンダーとスタンプを用意し、理学療法士が利用者様に合った自主訓練メニューを考え本人と相談しながらメニューを決定しシートを作成しました。それを利

用者様の目に入りやすい自席の上でセッティングしました。これらを準備したことにより利用者様のやる気につながり、写真で自主訓練内容をわかりやすくしたことにより訓練内容の統一が図れました。また、各日の自主訓練予定者を誰でも変わりやすくするためにホワイトボードで管理しました。

結果

様々な工夫をしたことでスタッフも取り組みやすく、フロア全体の意識向上にもつながり、目標人数の十名を大幅に超える17名に実施することが出来ました。

最初は職員から声をかけ自主訓練を実施していたが徐々に利用者様から声がかかるようになり、自主訓練の物品準備を職員へ依頼する利用者様も出てきました。麻痺側の運動を取り組んでいた利用者はフットレストに足をスムーズに乗せられるようになったり、麻痺側上肢の日常生活動作の参加が増えてきたり、異常感覚があり常時手袋をしていましたが段々外して過ごす時間も長くなって来たりしています。他にも、なかなか行えなくなっていた自宅周囲のお散歩をまた日課として始めて現在も継続出来ていたり、自宅での転倒が続いていた方は転倒が減少したりしました。身体状況の変化により最初に実施した自主訓練を続けることが難しくなった利用者は無理なく行える自主訓練に変更し対応しました。他の制作活

まとめ

自主訓練の実施に向けて多職種で情報を共有し「通所リハ」全体で目的をもって自主訓練を実施したことにより、通所リハで自主訓練を取り組む流れと環境づくりの基礎ができ、通所リハスタッフと利用者様本人のリハビリや自主訓練に対する意識が高まりました。そして担当者会議やリハ会議などで他事業所とも情報共有を行うことで密に連携がとれ、チームアプローチで取り組んだ結果、継続して行えることになりました。

今後の展望

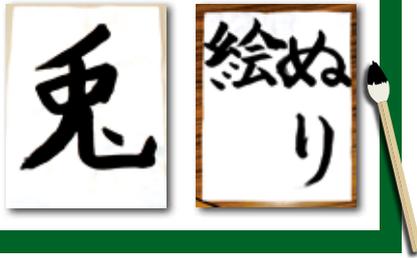
実施していくことで、通所リハ職員のリハビリテーションに対する意識が高まり自主訓練が行える流れと環境づくりができ、チームアプローチで取り組んだ結果、継続して行うことにつながりました。

3か月に一回開催されるケアカンファレンスにおいて自主訓練を検討していくことで今後は利用者全員に実施できるのではないかと、そして通所リハで過ごす一日の中で自主訓練を行う時間を習慣づけることで自宅での自主訓練への定着へつながるのではないかと、それが「通所リハ」としての役割となるのではないかと感じました。

書道作品

新年1月のレク行事委員会の行事として書初め大会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事は延期となりました。しかし、大会を目指して、年末・年始と病棟やOTプログラムとして習字をして頂きました。その中の一部を写真にて紹介させていただきます。

テーマ「好きな言葉」



OT・PT だより

😊 クレール病棟にのここ会

クレール病棟のにここ会を紹介します。にここ会という名前は、楽山間が出来る前の、病棟が1病棟、2病棟、3病棟と呼ばれていた時にさかのぼります。にここ会は3病棟のホールで行われ始めました。当時の看護のリーダーが命名してくれました。ひらがなの「にここ」という感じがかわいらしくフレール病棟に引越してから同じ名前で行っています。目的は昔も今も同じです。加齢による心身の機能を維持改善するための集団のプログラムです。ラジオ体操やDVD体操、歌に合わせたりハビリ体操や踊り、輪投げで得点を競います。ここ新型コロナウイルス感染拡大防止のためOTスタッフが必要な声で体操を行う事をやめ、ウエブやDVD体操を、距離を取って、同じ方向を向いて行う事が増えました。しかし新しく「少しでも自分のことを話す機会を増やそう」というプログラムも始めました。「日にちの確認」の時間にそれぞれに皆さん一人一人の思い出話や好きなことを話してもらいます。「冬の時間の過ごし方」では、「夢をみる」「おがじきをした」「体操をする」など発言して頂きました。

精神科

デイケアだより

Q & A

Q 生活充実型グループについて、詳しく教えてください。

A デイケアを生活における主な活動場所として、継続して利用される方を対象にしています。デイケアでの活動を通して、心身の状態の安定や、豊かな生活が送れることを目指しています。提供しているプログラムは、頭と体の体操、創作活動、調理、レクリエーションやリラクゼーション、健康講座など、多様に幅広く用意されているのが特徴です。利用される方の夢や目標の実現を見据えながら、その方のペースに合わせた利用頻度や活動を選択できるようにしています。

プログラム紹介

目標志向型プログラム 「コミュニケーションプログラム」

【活動曜日】 毎月第1・第3木曜（午前）

【活動場所】 与進館2階 ミーティングルーム2

【活動内容】

昨年の12月より、SCIT（スキット）に取り組んでいます。SCITは英語の頭文字で、アメリカのデビット・ペン氏らが開発したプログラムです。日本語では「社会認知」に呼び替えています。プログラムの軸に、みなさんの社会生活が向上するように、さまざまなワーク・パズル・ゲームに取り組んでいます。外国から輸入されたプログラムなので、翻訳された言葉に特有のわかりにくさがありますが、担当スタッフなりに言葉をかみ砕いて説明するよう心がけています。他者との関わりを通じて、自分の生活を少しでも良くしたいと希望する方の参加をお待ちしています。

興味のある方、見学や利用をお考えの方は、スタッフまで気軽にご相談ください。 ☎055-282-2151

*ホームページをぜひ、ご覧ください。

関西病院 リハビリのご案内 検索

ろうけんTimes

老健委員会 紹介



心新たに輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症により、ご利用者様ご家族様、関係者の方にはご心配、ご迷惑おかけし申し訳ありませんでした。

令和4年11月25日に感染が判明してから、中北保健所・山梨県庁各関係機関の方々と連携してご指導やご支援をいただきながら、利用者様と職員一丸となって対策に取り組みでまいりました。おかげさまで陽性となられた利用者様の療養期間が解除となり、昨年末終息し新年を迎えることができました。

ご家族様をはじめとした多くの方々にご協力とご尽力いただきましたことに、深く感謝を申し上げます。職員一同、さらなる感染予防策の徹底を図り皆様に安心してご利用いただける施設運営に努めてまいります。

老健の在宅復帰②

老健には「在宅復帰の為のリハビリをする」「在宅生活支援をする」役割があります。12月号ではその役割について掲載しました。今月は入所前後訪問指導についてです。

退所後生活する居宅を訪問し、入所中に居宅に合わせた生活機能の維持向上を目指し、到達すべき具体的な改善目標を定めること。また、入所者様やご家族様等の意向を踏まえ、生活を総合的に支援するため、施設及び在宅の双方に渡る切れ目ない支援の計画を立てる事を目的として行っています。訪問ではご本人様、ご家族にも立ち会ってもらい、専門職と一緒に在宅生活を考えていけたらと思います。在宅生活をその人らしく過ごしていくために必ず実施しています。

今日の活動記録

コロナも終息し、少しずつですが活動も再開し日常生活に戻りつつあります。来月からは、色々な活動などをお知らせできると思いますので、お楽しみに～★

～新年会～

獅子舞に頭を噛まれることで『無病息災』『厄払い』を願ったりするそうですよ。



福笑いをしてみんなで楽しく笑っている声が聞こえてきました!! 明るいDC復活です!



通所リハビリ

～おしるこの会～

おしるこ美味しいですね!



みんなで美味しく頂きました!

一般棟

～柚子湯とおしるこ～

おしるこや柚子湯を頂きました! みんな美味しそうに食べてますね!!



認知症専門棟

* 峡西老健のホームページもご覧ください。

峡西老健 検索



峡西老健の理念

優 優しさ

友 友愛

結 人と人

～あなたに優しく、あなたを思い、あなたと結ぶ～

本の紹介コーナー

今回は、リスタート病棟の伊藤広也さんにおすすめの本を聞きました！

本の題名：Another(アナザー)

(作者：綾辻行人／出版社：角川書店／出版年月日：2009年10月29日)

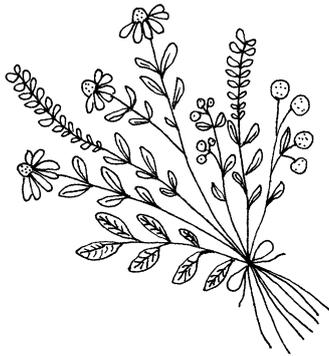
●読んだきっかけは？

元々この作者の別の作品が好きで、ジャケットの絵が魅力的なことも相まって購入しました。

●おすすめのポイントは？

ジャンルとしてはホラーになりますが、チェーンソーを持った殺人鬼やテレビから出て来るような幽霊も出てきません。超自然的な何かによって死がもたらされます。舞台は夜見山市という地方都市の中学校で物語は主人公が夜見山北中学校に転校するところから始まります。慣れていくうちにクラスの様子がおかしいことに気付いていき、そこにいないのに扱われる女子生徒の存在をきっかけにして物語が動いていきます。

この著者の作品はホラーやミステリが多く、数多くの伏線がちりばめられており最後まで読むと衝撃をうけること間違いなしです。アナザーには続編も出ており、アニメや映画にもなっているので興味があれば観ていただきたいです。ただ内容的にショッキングな場面が多くあるので苦手な方はやめておいた方がいいかもしれません。



◆好きな有名人
...Bump of Chicken

◆好きな食べ物...ラーメン

◆出身地...山梨

◆職業
看護師 (アルプス訪問看護)

穂山 司

◆好きな色...青

◆出身地...山梨県

◆趣味...ドライブ

前嶋 健滋
清掃 (リスタート病棟)

新入社員紹介

「患者と医療者のパートナーシップ」指針

■基本方針

当院は最適な医療を提供すると同時に、患者様やご家族の医療や療養に対する希望・自己決定権を尊重して、患者・医療者のパートナーシップを大切にします。

■具体的対応と要望を反映するしくみ

- ・入院時診療計画を説明し、同意を得た上で文書を提供する。(医局・看護部)
- ・月ごとの総合診療計画実施書を説明し、同意を得た上で文書を提供する。(作業療法室)
- ・カンファレンスへの家族参加の呼びかけ。
- ・在宅に向けた医療スタッフの訪問と療養環境整備目的の相談を受ける。(訪問看護室)
- ・ソーシャル・スキル向上目的の訓練計画の立案へ、患者・家族の参加の呼びかけ。(臨床心理室・デイケア室)
- ・アンケート調査を通じて、要望事項の確認と対応の公開をする。(事務部)
- ・「ご意見箱」により病院管理者へ意見が届き、対応内容を院内に公開する。(接遇委員会)
- ・「家族教室」を定期的に開催し、必要な情報の提供と相談に応じる。(医療相談室)

■患者-医療者のパートナーシップを継続的検討

- ・指摘された問題や要望については、定期的な検討を行なっています。

万華鏡

現在はあらゆるものがデジタル化されていく、それに慣れようと右往左往し出来ない事に苦笑している自分がある。わかっちゃいるけど使いこなせていない自分が歯がゆい。それでも新しい術を習得した時は一喜一憂している。例えばスマホ。スマホがあれば、大体の事は出来るし、便利な世界が広がっているはずなのに、使いこなせていない。

最近、「スラムダンク」を映画館で見た。映像の迫力に圧倒され、「もつと見ていたい」と今の映像の技術に

今回「私の趣味」の執筆にあたり、ここ最近ゲームを買っても封を切らずにそのままであったり、本を買っても途中で中断してしまったりする私。「何かあったかな?」とかあれこれ考えたところ、たまたま献血の予約を入れており、6年前ほどから欠かさず通っている事を書こうと思いました。

6年前、当時の私は「頭に血が上る」「血の気が多い」という言葉がある様に、どうやらイライラしていた様で「献血で血を抜く事でイライラしない」という都市伝説の様な噂(もちろん迷信です)を信じて体験してみる事に。

実際にイライラへの効果は不明でしたが、献血を行った後に頂いた景品の中に、実際に輸血を受けた方からの「皆さんのお気持ちを受け、治療を頑張ります」というメッセージが入っていました。それを読んだ時に「自分の血液で助かる人

私の趣味

がいるんだ」と自己満足ですが、イライラを吹き飛ばす様な充実感があつたことを覚えています。それからは、男性の上限である、400mlで年間3回を通うようにしています。献血を受ける事で、献血記録として血液状態が確認でき、健康管理にもなっています。

また、献血ルームでは、漫画を読んだり、ジュースやお菓子が頂けたり、景品と交換できるポイントを貯めたり、時にはご当地グルメや話題のアニメとコラボしたグッズといった変わった景品を頂ける事もあり、誰かのためになるだけではなく、私自身も、楽しみながら行えています。コロナ禍で、献血協力者は減少しているそうなんです。お菓子や景品が目当てでもいいと思います(笑)。誰かのためと一緒にやってみませんか?

作業療法・理学療法グループ 田原

感動し、映画が終わってからもしばらく余韻に浸っていた。昔読んでいた漫画やビデオとは違う。それとは違う映像だった。小学生のころ、初めて見た近藤真彦主演の「ハイティール・ブギ」の女優さんのポニーテールに憧れ、テレビとは違う映像に心奪われていた。中学生の頃は、体育館のスクリーンで「ラピュタ」を見てさらに映画熱は深まったが、映画館は料金が高く、行く機会が少なかった。行ったときは、同時上映で2本映画が見られる時代だったので満喫した。それからビデオの普及。レンタルビデオで、映画三昧。結婚して子供ができて、今度はアニメ三昧の日々が始まった。子供の頃に買った気持ちでドラえもん・クレヨンしんちゃんなど楽しんで。ナウシカやラピュタを見て、子供達と同じリアクションをしている自

分にも笑えた。この頃はビデオからDVDに変わっている。時代は目まぐるしい速さで移り変わり進化している。3D映画を見たくて映画館に行つたが、眼鏡をかけて映像を見た瞬間にやられた。気持ち悪くてとても見られない。眼鏡をとってみたがこれも最悪。三半規管が弱い人は、おすすぬめない。この技術は、私には合わなかった。映画の魅力は昔も今も変わらず、夢を見させてくれる。

30年近く医療の現場で働いているが、考え方や技術も変化している。私たちの仕事は対人であるので私個人としては、デジタルな部分を軸にアナログな部分も大切にしたい。その人に寄り添い、その人と向き合った医療を提供していきたいと思う。

栄養グループ 酒井

こちら編集室

キャンディ。ニルギリ。ヌワラエリヤ。これらが何を意味するか分かった方はいるでしょうか。キーマン。ディンブラ。ルフナ。まだ難しいかもしれませんね。では、アッサム。ウバ。ダーズリン。このあたりになると、分かる方も多くなるでしょうか。そう、正解は、紅茶の産地でした。

日本では圧倒的にコーヒー党が多く、紅茶はカフェメニューの片隅で肩身を狭くしがちです。そんな現状にちょっとした淋しさを感じる私は、断然、紅茶党です。コーヒーに比べると種類やアレンジが少ないようにも感じますが、先に書いたように産地だけでもかなりの種類がありますし、香り付けや加えるものの組み合わせで、かなりバリエーションになるのです。寒さの厳しいこの時期は、スパイスを効かせてたつぷりのミルクを加えたチャイで温まるのが、朝の定番です。

そんな紅茶を美味しく淹れるには、伝統的に「ゴールデンルール」というものを守るのが良いとされているのですが、実はこれがけっこう手間だったりします。それでも、丁寧に茶葉を計量したり、カップを温めておいたり...こういった準備を丁寧に進めている時間も含めて、ホッと落ち着く時間になったりします。

世の中は何だかとても慌ただしくて、否応なく焦らされるような気にもなってしまうます。ゆっくりと紅茶を楽しむ時間くらいは、大切にしたいものです。

(た)

今月の予定 2月

22日
運営会議

28日
高齢者プロジェクト



今月の一枚



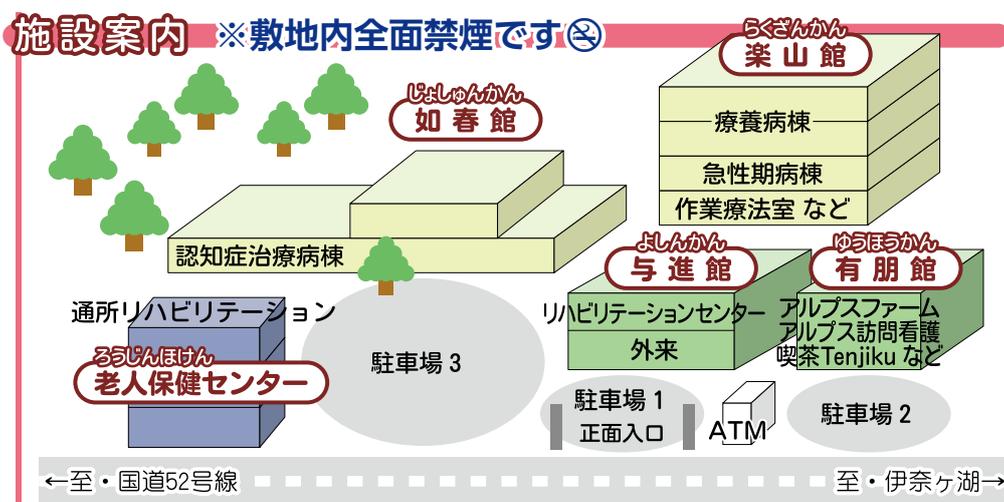
？のような形をした
オリーブの葉です。
いつかハート型の葉を
見つける事が小さな
楽しみです。

おあしす広場

今月もおあしすに素敵な作品が寄せられました。

| | |
|------------------|-------|
| 雑煮汁好きな山川豊聴く | 石坂 克巳 |
| そうですか兄ちゃん死んだ団子盗み | 今福 和人 |
| コロナにて防護看護師春間近 | 大森真知子 |
| お雑煮の里の香りや旅の空 | 塚原 光明 |
| お雑煮やレモン酢かけて誕生日 | 保坂五十鈴 |
| 寒い冬節分の豆福はうち | 渡辺 あき |
| 絆を信じるその気持ち | 渡辺奈美子 |

※掲載は五十音順です。



- 交通案内**
- JR中央線
甲府駅より車で40分
 - JR身延線
東花輪駅より車で15分
 - 中央高速
甲府昭和ICより車で30分
 - 中部横断道
南アルプスICより車で5分
 - 山交バス
甲府-南アルプス市甲西支所行き
(十五所経由) 鯉沢営業所行き
(西野経由) 鯉沢営業所行き
小笠原下仲町バス停徒歩5分